



## 84112-XMB -KOSO FIT SHUTTLE WING SPOILER

### 取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

#### ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の型式の確認を行って下さい。

[適応車種] FIT SHUTTLE DAA-GP2  
DBA-GG7・8

| [色記号] | 無限色記号 | ホンダ色記号 | 色名               |
|-------|-------|--------|------------------|
|       | PW    | NH624P | プレミアムホワイト・パール    |
|       | AS    | NH700M | アラバスターシルバー・メタリック |
|       | PO    | NH737M | ポリッシュ・メタル・メタリック  |
|       | CB    | NH731P | クリスタルブラック・パール    |
|       | HT    | BG57P  | ホライゾンターコイズ・パール   |
|       | MR    | R81    | ミラノレッド           |
|       | ZZ    | 未塗装    |                  |

※色記号はサービスインフォメーションプレートで確認して下さい

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんので御了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T-E-C 商品事業部 営業1課

【営業時間10:00～17:00（土日・祝日除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

#### お客様へ

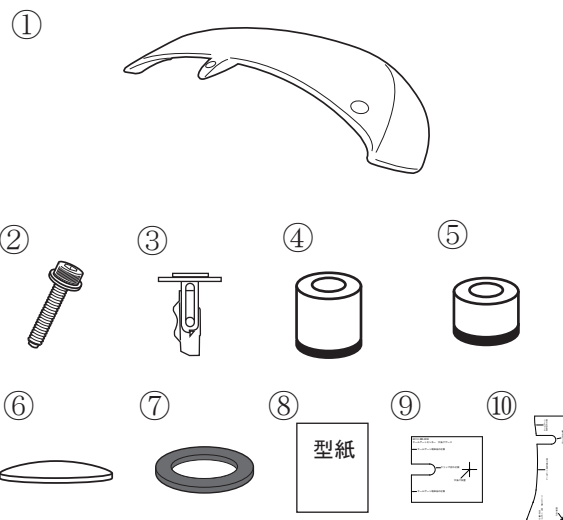
1. ウイング スポイラーが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 自動洗車機での洗車は避けて下さい。ウイング スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となることがあります。
3. 定期的にボルト・ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。

### ◆◆塗装作業の注意事項◆◆

1. 乾燥は、常温乾燥をお勧めします。強制乾燥での焼付上限温度は60℃です。60℃以上に加熱すると変形する場合がありますので、ご注意ください。
2. その他につきましては、塗料メーカーの取扱説明書に従って、有機溶剤中毒および引火事故等の危険防止に努め、作業を行って下さい。
3. 遠赤外線機でのスポット乾燥はお止め下さい。  
推奨品 塗料、サーフェーサー：2液製アクリルウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）
4. ウイング スポイラーの両面テープ貼付け面も塗装してください。

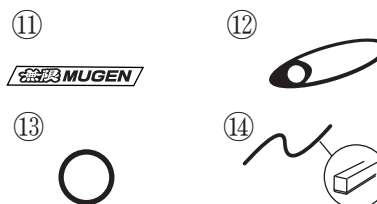
### 【構成部品表】

| No. | PARTS NAME.    | QTY. |
|-----|----------------|------|
| ①   | ウイング スポイラー     | 1    |
| ②   | キャップボルトM6×50   | 3    |
| ③   | ターンナット(ワッシャー付) | 3    |
| ④   | スペーサー大         | 2    |
| ⑤   | スペーサー小         | 1    |
| ⑥   | キャップ           | 3    |
| ⑦   | パッキン           | 3    |
| ⑧   | 型紙             | 1    |
| ⑨   | センター穴あけゲージ     | 1    |
| ⑩   | L側穴あけゲージ       | 1    |



### 未塗装品のみ 未装着品

| No. | PARTS NAME. | QTY |
|-----|-------------|-----|
| ⑪   | エンブレム       | 1   |
| ⑫   | パッキンA       | 1   |
| ⑬   | パッキンB       | 2   |
| ⑭   | パッキンC       | 1   |



### 【必要工具】

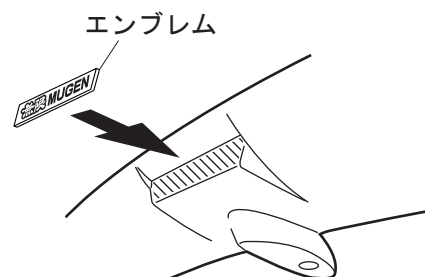
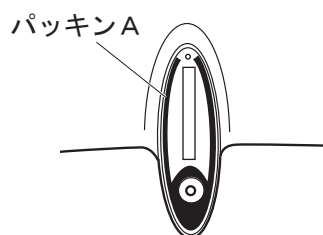
- ・ドリルφ3、φ6、φ8、φ12.5・ホールソーφ23・ヘックス(六角)レンチ5mm
- ・イソプロピルアルコール ・タッチアップペイント・ラチェットレンチ10mm
- ・水性ペン ・ポンチ ・マスキングテープ

### I. 取付準備

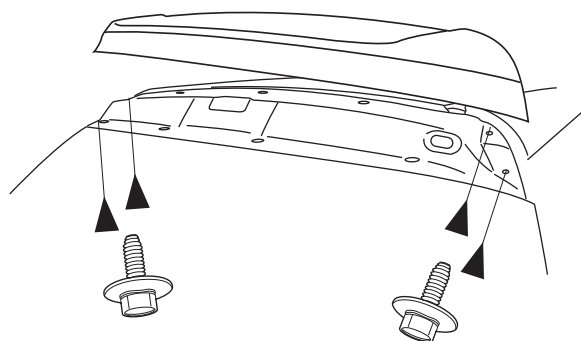
- 《注意》・ウイング スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
  - ・作業は左右同様に行うこと。

①未塗装品は塗装後にパッキンA～Cとエンブレムを貼り付ける。

このとき、貼付け面を脱脂洗浄する。



②純正テールゲート スポイラーを取り外す。(サービスマニュアル参照)

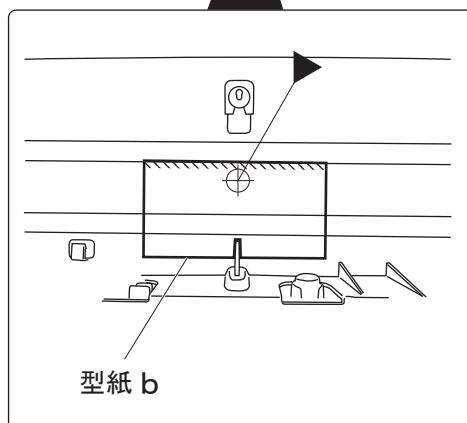
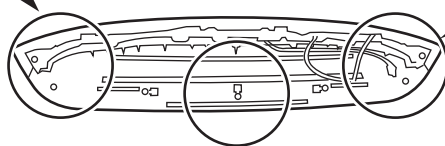
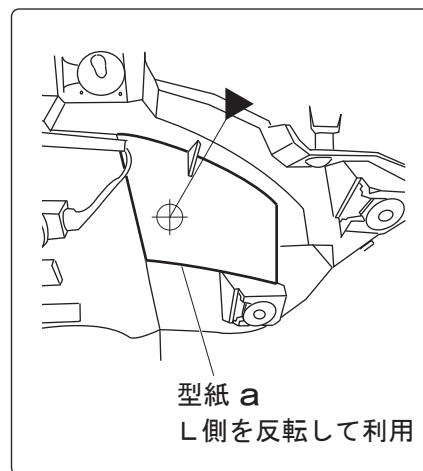
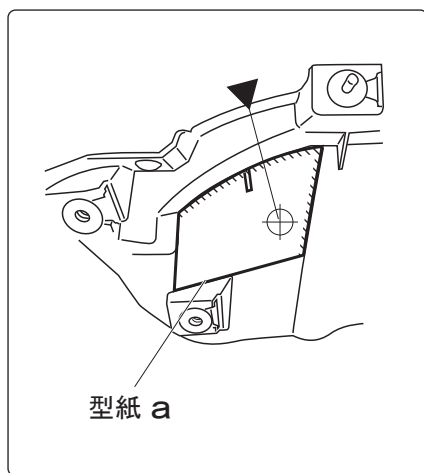


③純正テールゲート スポイラーの裏面に型紙 a, bを当て、ホールソーでφ 23の穴を開ける。  
※下穴は使用するホールソーの指示に従ってください。

▲ (3)



ホールソーφ 23



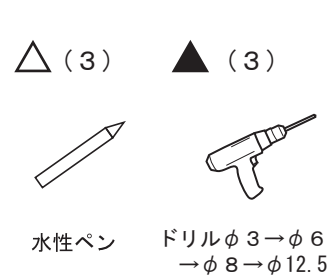
④テールゲート上端に各穴あけゲージを当て、穴位置を水性ペンでマーキングし、 $\phi 12.5$ の穴を開ける。

※L側穴あけゲージは左右反転で使⽤します。

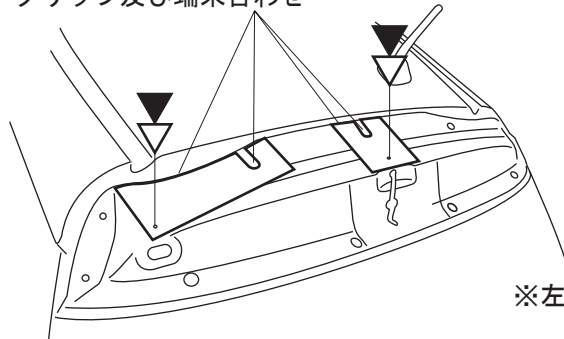
※穴あけ時、車両ハーネス及びウォッシャーホースに注意する。

※穴あけ後、タッチアップする。

※穴あけ後、テールゲート ロア ライニングを外し、切り粉の掃除をする。



クリップ及び端末合わせ



※左右とも同様に行う

⑤開けた穴にパッキンを貼付け、ターンナットを差し込む。

※パッキン貼付け面を脱脂洗⼼する。

※ターンナットの向き注意

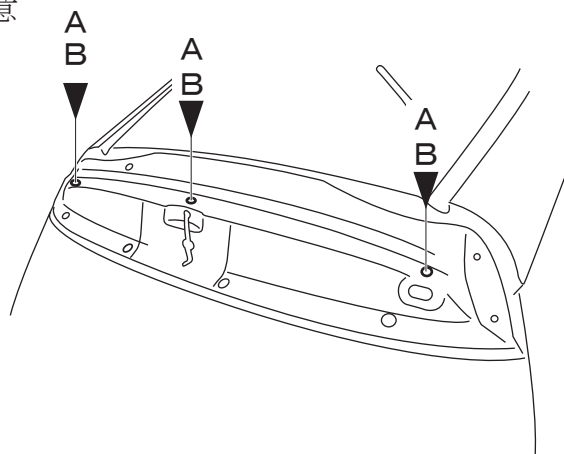
A (3) B (3)



ターンナット

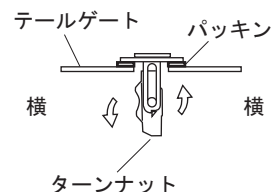


パッキン



※向き注意

車両横方向に回転  
するように差し込む



⑥純正テールゲートスポイラーを取り外しの逆の手順で車両に取り付ける。

⑦純正テールゲートスポイラーの穴からスペーサーをパッキン面を下にして入れる。

C (2)

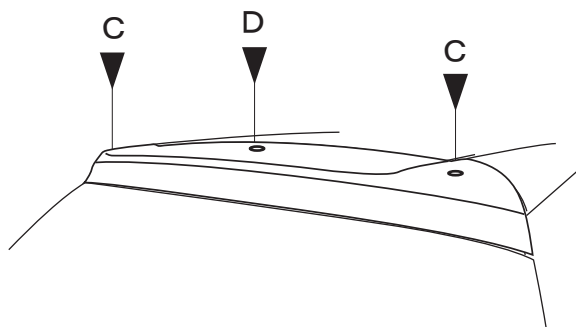
D (1)



スペーサー大

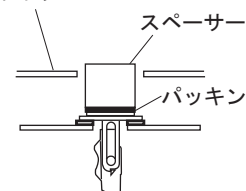


スペーサー小



※向き注意

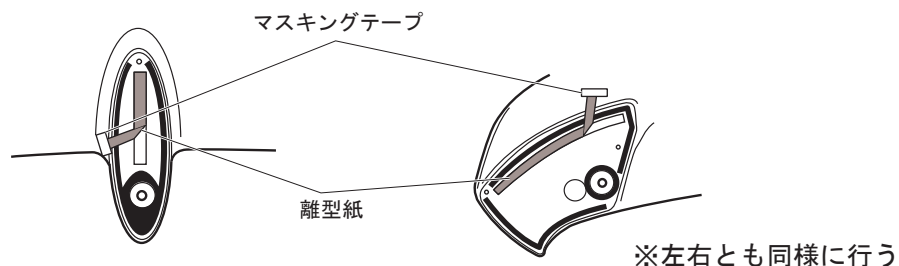
純正テールゲート  
スポイラー



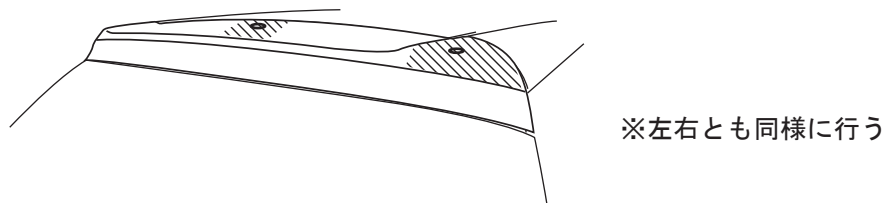
## Ⅱ. ウイング スポイラーの取付

- 《注意》・ウイング スポイラーおよび車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。  
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。  
・作業は左右同様にを行うこと。

- ①ウイング スポイラーの両面テープの離型紙を30mmほど剥がし、表に折り返してマスキングテープで固定する。



- ②テールゲートスポイラーの下図斜線部を脱脂洗浄する。

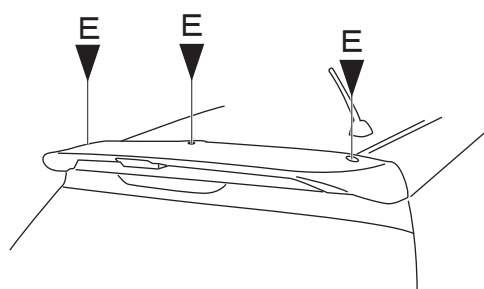


- ③テールゲートスポイラー上にウイング スポイラーを乗せ、ボルトで仮止めする。  
※ウイング スポイラーを軽く押さえながら、ボルトをゆっくり回し、ターンナットにボルトがかかっていることを確認する。無理にねじ込むとターンナットを破壊する恐れがあります。

E (3)



キャップ  
ボルト

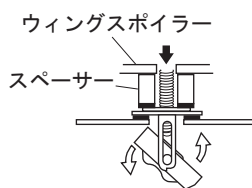


### ターンナットの使い方

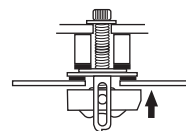
- ①可動部を立てたまま下穴に差し込む



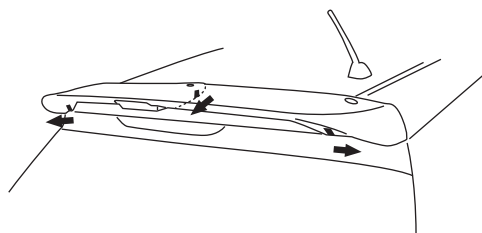
- ②ボルトを差込むと可動部が回転する



- ③そのままボルトを締めこむと可動部が引き込まれ締結される



④離型紙を矢印の方向に引き抜き、圧着する。

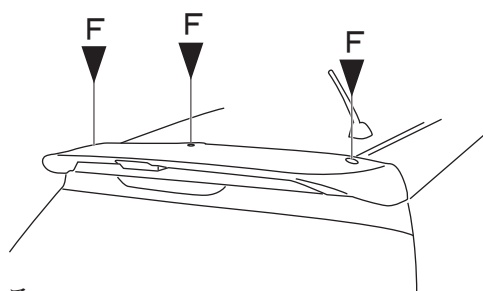
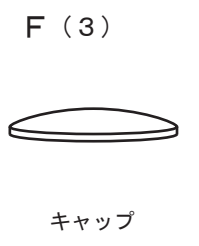


※両面テープの圧着は十分行うこと。

圧着不足は、ウィング スポイラーの浮き剥がれの原因となります。

⑤ボルトを0.9kgf・m(8.8N・m)で本締めする。

⑥ウィング スポイラーのボルト穴部を脱脂洗浄し、キャップを貼り付ける。



⑦各部の取り付けが完全か確認する。

# 純正テールゲートスポイラー 穴あけ用型紙

〈注意〉型紙を切る際、刃物で怪我をしないように注意して作業を行うこと。

